

第3回 12R報告

12R RC 藤原 篤義

① リジョン内に調和への合同例会・合同アクティビティの実施について

2025年3月21日(金)に12R合同アクティビティ&合同例会を実施します。内容は、昨年1月に発生した能登半島地震と9月の豪雨災害で多くの被災者の救済に尽力されている334-D地区3R3Zの山本明人ZCに来阪いただき、ご講演の予定です。また同時に合同例会懇親会を予定しています。

また2Zでは7クラブ合同チャリティボーリング大会で能登復興の支援を予定しています。

他2025年3月2日は12R合同で大和川石川クリーン作戦に参加予定です。

② 会員拡大10%について（リジョン内）

期首会員数	585名
2025.1月末会員数	596名
2025.6月末会員数	616名(見込み)

③ リジョン内の新クラブ結成・新支部結成及び会員拡大の新たな取り組みについて

1Zでは各クラブとも新たな取り組みがありませんが、2Zでは1クラブが支部結成に向けて検討されています。また会員拡大の新たな取り組みとして、すべてのクラブが特性に合わせた形で取り組んでおられます。

④ 特性を生かした新しいアクティビティについて

12Rでは新しいアクティビティとして、防災かまどベンチ寄贈、炊出し訓練、高齢者運転事故のご遺族による講演例会、ジュニアダンス大会、キャンプ体験&史跡探検、綱引き大会を予定或いは実施されました。

⑤ 他団体との協働（共催アクティビティ）について

12Rでは2025年3月に大和川石川クリーン作戦に多くの諸団体が協力実施しています。また、松原LCは松原警察、八尾菊花LCは八尾市教育委員会、八尾中央LCは大阪公立大学・八尾市ダンス協会の後援で開催します。

⑥ リジョン内の新会員の交流と育成について

今期は2つのゾーン間での交流を促す目的で3年未満のメンバーが異なるゾーンへ所属クラブのメンターと共に例会訪問して親睦を図っていただけるようお願いしています。

⑦ LCIF協力（ハーモニー100キャンペーン）について

全てのクラブがメンバー全員の協力が完了したという報告を受けています。

また、八尾菊花LCでは能登半島豪雨災害支援金30名、MJF2口の追加がありました。

⑧ 組織改革（スモールクラブ・事務局・リジョン／ゾーン）について

1Zでは各クラブが組織改革に取り組みながら会員増強を目指していますが、2Zではスモールクラブがいくつかあり、運営及び事業の財政に将来困難となる可能性があります。残念ですが、今後は事務局やクラブの合併も考えられます。しかし、各クラブに例会訪問をしたところ、各クラブが特色をもった素晴らしいクラブが多いので、とにかく会員増強のお願いをしています。

⑨ リジョン内の問題点

1Zでは在籍年数の浅い方の退会がやや増加傾向のため、今後の会議で議題として問題解決にむけて取り組む予定です。

2Zでは大変残念ですが1クラブが会員減少に伴い、運営困難な状況となり、親クラブへの吸収合併が決定的です。

今後はクラブやゾーン、リジョンまた他リジョンとの交流を促進して、他クラブのアクティビティに参加し、相互交流をすることで奉仕の意義と友愛の精神を伝えることが大変重要であると考えています。

⑩ その他特筆すべき事柄

特にありません。